

《特別支援学校さいたま桜高等学園の活性化・特色化方針》

種別	知的障害	学部・学科	高等部 生産技術科 家政技術科 工業技術科 環境・サービス科	R8.5.1 児童・生徒数	(男) 151 (女) 74	計 225
アクセス	J R 京浜東北線・北浦和駅西口より西武バス 大久保団地東下車 徒歩 1 分 J R 埼京線・南与野駅北入口より西武バス又は国際興業バス 大泉院通り下車 徒歩 5 分					
<p align="center">＜教育課程等＞</p>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職業教育に重点を置き、「4 学科・8 コース制」の教育課程を編制</li> <li>・授業時数、週 3 1. 6 時間のうち「15. 1 時間」は専門教科を履修</li> <li>・本校独自のノート「明日へStep」の活用した、職業／自立活動の時間を毎日 10 分設定</li> <li>・家政技術科接客サービスコースによる「カフェ桜家」営業（毎週火曜日と木曜日）</li> <li>・環境・サービス科による「コミュニティショップ桜」営業（毎週木曜日）</li> <li>・各学科による「プラザウエストでの出張販売」実施（隔週火曜日）</li> </ul>						
<p align="center">＜学校行事・部活動＞</p>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・6 月体育祭「桜勇祭」（学年対抗）</li> <li>・1 1 月文化祭「桜輝祭」（各学科の製品作りの実演・販売、学年合唱）</li> <li>・全員が部活動に加入し、大会や発表会など積極的に参加（運動部 6 団体、文化部 4 団体）</li> <li>・校外・校内宿泊学習を通じた、自立生活に向けた学習</li> <li>・職場見学、社会体験学習、修学旅行等を通じた、社会参加に向けた学習</li> <li>・産業現場等における実習を、1 年生から 3 年生まで年間を通じて実施</li> <li>・企業・福祉事業向け学校公開の実施（年 2 回）</li> <li>・全国障害者スポーツ大会出場選手を輩出（R 5・R 7 陸上競技部門、R 6・R 7 水泳部門）</li> <li>・アビリンピック全国大会出場選手を輩出（R 6 喫茶サービス部門）</li> <li>・パリパラリンピック出場選手を輩出（R 6 走り幅跳び）</li> </ul>						
<p align="center">＜家庭・地域との連携＞</p>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校説明会を年 7 回開催</li> <li>・常盤高等学校との交流学习（カフェ桜家、文化祭参加）</li> <li>・小中学生への学習体験会（学科体験会、上級学校訪問、授業公開を年 2 回）</li> <li>・桜区との連携（プラザウエスト販売学習、親子木工教室、木製コースター製作配布等）</li> <li>・SDGs に関する活動（全国植樹祭、さいたま市環境フェアへの参加）</li> <li>・自治会との連携</li> <li>・地域清掃（埼玉大学、常盤高等学校、桜区役所、埼玉大学通り（北浦和駅まで））</li> </ul>						
<p align="center">＜進路＞</p>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「適性就労 100%」の実現とライフキャリア向上を目指す</li> <li>・開校から卒業時の就労率は平均 85%以上</li> <li>・過去 5 年間の職場定着率は 85%以上</li> <li>・本人の適性に合った進路を選定（移行支援施設や職業訓練校を選択する場合もあり）</li> <li>・年間を通じた産業現場等における実習を通じたジョブマッチング</li> <li>・就労支援連絡会を通して、地域の障害者就労支援センターと連携強化および卒業時には全ての生徒について支援の引継ぎ</li> </ul>						

## 一人一人の夢の実現 適性就労100% ～社会で生きて働く力を育む学校～

### 職業学科の紹介

#### 生産技術科

##### 【農園芸コース】

- 野菜・草花等の栽培管理及び販売
- 【フードデザインコース】
- パンを中心とする食品の製造販売

#### 家政技術科

##### 【接客サービスコース】

- カフェの営業や弁当の製造販売
- 【服飾デザインコース】
- 縫製加工、袋物等の製作販売

#### 工業技術科

##### 【木エコース】

- 木工機械の取り扱い、木材品の製作販売
- 【インテリアコース】
- クラフト加工等インテリア製品の製作販売

#### 環境・サービス科

##### 【オフィスサポートコース】

- 事務作業や販売活動
- 【メンテナンスコース】
- 清掃機械の取り扱い、清掃技術の習得



### 求める生徒像

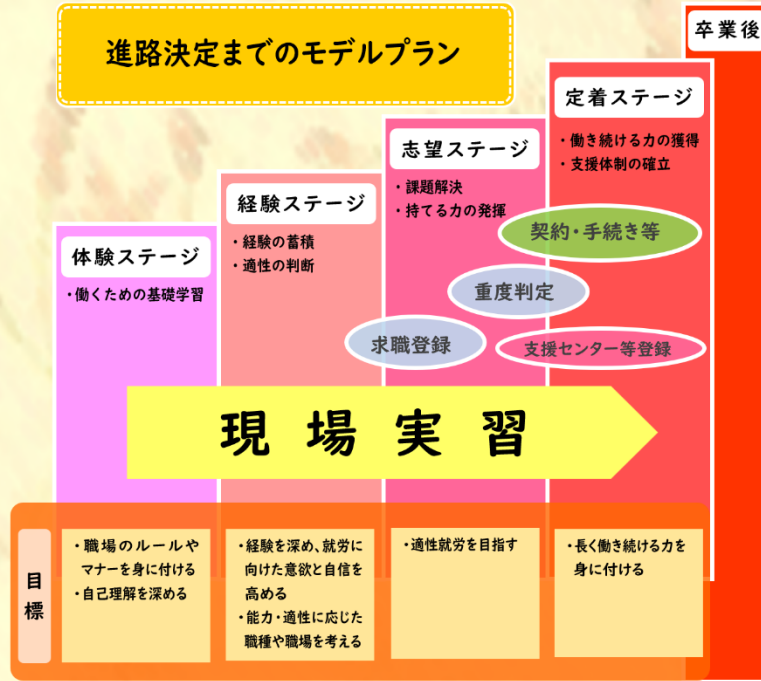
- 毎日登校できる生徒
- 規則を守る生徒
- 知的障害を受容している生徒
- 繰り返しの授業に取り組める生徒

さいたま桜のマスコット  
サクロウくん

### さいたま桜の進路指導

社会で生きて働く力を着実に育み、適性就労の実現とライフキャリアの向上に向けて

#### 進路決定までのモデルプラン



### 校訓 「さ・く・ら」の精神

#### 【めざす生徒像】

##### さわやかな前進

自分から挨拶ができ、物事に積極的に取り組むことができる生徒

##### くり返しによる自信

日々努力を積み重ね、自分に自信を持てる生徒

##### らしくする姿勢

自立を目指す校生らしく行動し、仲間と共に夢の実現をめざす生徒

### 本校の特色

#### ■専門教科を中心とした授業

週31、6時間の授業のうち、15、1時間は専門教科です。その他の教科も、「働く力」を育むため、精選した授業内容になっています。

#### ■産業現場等における実習

働きたいという意欲と就労に向けた自信を育み、3年後の就労を目指して、年間1～3週間程度の現場実習を行っています。

#### ■地域との連携

各学科が製造した製品販売（毎週木曜日）や喫茶店の営業（毎週火・木曜日）等を行い、近隣の施設や道路・公園の清掃、地域行事への参加などに積極的に取り組んでいます。

### 主な行事

- 校勇祭（体育祭）
- 校輝祭（文化祭）
- 修学旅行
- 職場見学
- 生徒会役員選挙
- アビリンピック
- 校外宿泊（1年）
- 自立生活訓練（3年）
- 障害者スポーツ大会
- 社会体験学習（1、3年）

### 部活動

- 運動部  
陸上競技部・男女バスケットボール部・サッカー部  
ダンス部・ウォーキング部・バレーボール部
- 文化部  
音楽部・鉄道部・家庭科部・美術部

さいたま桜高等学園は、障害者の「働きたい！」を応援します